

会議速報

開催概要

- 名称：平成27年度 第1回新潟市食の安全意見交換会
- 日時：平成27年10月7日（水）午後1時30分から午後2時45分
- 場所：新潟市保健所 講堂（新潟市総合保健医療センター2階）
- 出席委員：浦上委員，鯨岡委員，瀬下委員，高橋委員，立山委員，箱岩委員，浜田委員
- 市役所関係課(出席者名)
 - 消費生活センター（小柳所長），保育課（関崎主幹），健康増進課（笹谷主査），食肉衛生検査所（佐藤所長），衛生環境研究所（田邊次長），農業政策課（中島補佐），水産林務課（塚田補佐），中央卸売市場（本間係長），食育花育センター（和田主査）
- 事務局
 - 阿部保健衛生部部長
 - 食の安全推進課（羽賀課長，本間課長補佐，廣川係長，飛田係長，齊藤係長，齋藤（麻）主査，齋藤（真）副主査）
- 傍聴者 1名
- 報道関係者 0名

会議内容

（1）平成26年度食品衛生監視指導結果について（報告）資料1-1から資料1-3

平成26年度食品衛生監視指導結果について（報告）の説明を食の安全推進課から行いました。

< 主な意見・質問 >

- 収去検査の結果で要注意が出たような施設には，結果をもとに，営業者が間違っているのに正しい方法だと思い込んでいる部分を指摘できるようになると，全体的によくなってくるのではないかと。
- 資料1-2のA-ウランクの達成率について，資料1-1を読めば100%とわかるが，資料1-2の表だけを見る人にはわからない。資料1-1の説明文に合わせ，表も修正しないのか。

（2）食の安全基本方針に基づく平成26年度事業について（報告）資料2-1から資料2-2

取組み指標別の平成26年度の実績と評価について，食の安全推進課から説明しました。

< 主な意見・質問 >

- 資料2-1のNo.34の関連で，新潟市食品衛生協会が実施している「5つ星事業」をもっと推進させてほしい。
- 学校給食で食中毒が発生した場合の危機管理マニュアルは整備されているか。
- 食品表示法が施行され，表示のルールが変わったことによる表示間違い等の違反は増えているのか。
- 資料2-1 No.22の受講率が87%と低い，このままなのか。

(3) 放射性物質の持ち込み検査について **資料3**

市民から持ち込まれた食材の放射性物質検査の窓口を新潟県消費生活センターに集約することについて、食の安全推進課から説明しました。

< 主な意見・質問 >

○検査の結果、基準値を超えたものがあつた時に、市民に情報提供されるような連携はとれるのか。

(4) 地域連携 HACCP 導入実証事業について **資料4**

厚生労働省が募集する「地域連携 HACCP 導入実証事業」に参加する意向であることについて、食の安全推進課から説明を行いました。

< 主な意見・質問 >

○資料2-2にある HACCP 承認施設5施設の内容とはどう違うのか。

○特色ある計画とはどのようなことを考えているのか。

(5) 食品表示法について **資料5**

平成27年度より施行された食品表示法について、食の安全推進課から説明を行いました。

< 主な意見・質問 >

○機能性表示食品について市内の事業者からの問い合わせはあるか。

○市民がより表示の内容を理解できるよう、表示に関する色々な説明会を何度でも開催してほしい。

議事の詳細については、後日あらためて掲載いたします。